

誓 約 書

私は、「原材料等高騰対応緊急応援金」の交付申請を行うに当たり、下記の内容について誓約します。

記

1. 対象要件を全て満たしています。
2. 業種に係る営業に必要な許可等を全て有しています。
3. 現在、事業を継続しており、今後も佐賀県内において事業を継続していきます。
4. 『原材料等高騰対応緊急応援金』交付申請書に記載した事項及び添付資料等の提出書類について、事実と相違ありません。
5. 提出書類や申出等に虚偽や不正等が判明した場合は、応援金の返還及び加算金の支払いに応じるとともに、事業者名等の情報を公表されることに同意します。
6. 佐賀県が行う立入検査・報告・関係書類の提出の求めがあった場合は、これに応じます。
7. 佐賀県及び相談センターから追加で書類の提出依頼があった場合は、速やかにこれに応じます。また追加提出書類を指定した期日までに提出しなかった場合は、不支給、取下げ処理として取り扱われることに同意します。
8. 国、市町等、他の行政機関等が給付金等の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、本応援金の申請書及び提出書類に記載された情報を当該行政機関等の求めに応じて提供することに同意します。
9. 申請書類に記載された情報を税務情報として使用することに同意します。
10. 自己又は自社若しくは自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。また、次に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

令和 4 年 月 日

佐賀県知事 様

所在地 _____

※ 法人の代表者又は個人事業者が
自署してください

名称 _____

代表者氏名 _____

注意 応援金の不正受給は犯罪です。

対象要件を満たしていないにも関わらず、偽って応援金の交付を受けようとする行為は犯罪です。不正等が判明した場合は、応援金を返還いただくとともに、申請者の情報を公表します。